

目指せ1万DLキャンペーン！iPhone, iPad電子書籍『最低限!知っておきたい仕事に活かせることわざ』大特価85円でご提供！

株式会社メディカム（本社：東京都渋谷区）は、iPhone/iPad用電子書籍として「最低限!知っておきたい仕事に活かせることわざ」を配信開始しました。

目指せ1万DLキャンペーン！本日から2013年7月28日(日)

まで書籍定価1575円より94%OFF！85円でご提供致します！今後も本製品同様に電子書籍アプリをリリースし、書籍ラインナップ増加予定です。

■基本データ

タイトル：最低限!知っておきたい仕事に活かせることわざ

カテゴリ：ブック

リリース：2012年10月26日

価格：85円（本日から2013年7月28日(日) 大特価85円）

購入方法：iTunes Store) App Store)ブック

または“最低限,ことわざ,仕事に活かせる”で検索

iTunesストアリンク

<http://bit.ly/142fngN>

働く人に元気を与える！

「ことわざ」の新解釈！仕事とは？企業とは？上手な人付き合いとは？仕事のことばで悩むのはあなただけじゃない！！

社会人として「備えあれば憂いなし」な、絶対に!!読んでおきたい一冊！

企業で働くビジネスパーソン！後輩を指導する立場にある人！就職活動中の人！

職場で使える諺や、仕事に悩んだ時に自分の気持ちを整理するための諺を集めました！！

【内容紹介】

目次

【はじめに】

犬も歩けば棒にあたる

【第一部】 仕事の悩みを諺で理解する

ゆとり教育世代の特徴

- ・団栗の背比べ
- ・井の中の蛙大海を知らず
- ・案ずるより産むがやすし

経験者採用の経験って何年？

- ・石の上にも三年
- ・商い三年
- ・果報は寝て待て

仕事の苦勞をどうとらえるか？

- ・可愛い子には旅をさせよ
- ・夏は日向を行け冬は日陰を行け
- ・若い時の苦勞は買ってでもせよ
- ・好きこそ物の上手なれ

企業が求める人材とは？

- ・船頭多くして船山に登る
- ・縁の下の力持ち
- ・踏まれた草にも花が咲く
- ・忍の一字は衆妙の門
- ・七転び八起き
- ・当たって砕けろ
- ・下手な鉄砲も数撃ちゃ当たる
- ・泥棒を捕らえて縄を縛う

世間で言う企業の下積み期間の意味

- ・千里の道も一歩より始まる
- ・高きに登るは低きよりす
- ・百聞は一見にしかず
- ・躓く石も縁の端
- ・桂馬の高上がり歩の餌食

業務上の対話を恥ずかしがっているのは損

- ・後の祭り
- ・聞くは一時の恥聞かぬは一生の恥
- ・浮世渡らば豆腐で渡れ

仕事における挨拶の大切さ

- ・仕事は挨拶に始まり挨拶に終わる
- ・袖振り合うも他生の縁
- ・実るほど頭の下がる稲穂かな
- ・馬子にも衣装
- ・馬脚を露す
- ・礼も過ぎれば無礼になる

職場は他人の集まり

- ・腹が立つなら親を思い出せ
- ・腹立てるより義理立てよ
- ・腹の立つことは明日言え
- ・怒りを遷さず
- ・仲裁は時の氏神
- ・七度探して人を疑え

- ・ 既往はとがめず
- ・ 怒りは敵と思え

互いに育てあう職場づくり

- ・ 旅は道連れ世は情け
- ・ 人は情けの下で立つ
- ・ 後生畏るべし

社員のタイプと適材適所

- ・ 和して同ぜず
- ・ 和をもって貴しとなす
- ・ 念には念を入れよ
- ・ 鶏口となるも牛後となるなかれ
- ・ 足が地に着かない
- ・ 孟母三遷の教え
- ・ 朱に交われれば赤くなる
- ・ 魚は殿様に焼かせよ餅は乞食に焼かせよ

広く世界に目を向けよう

- ・ 郷に入っては郷に従う
- ・ 針の穴から天覗く
- ・ 明るけりゃ月夜だと思う
- ・ 天高く馬肥ゆる秋
- ・ 六日の菖蒲十日の菊
- ・ 井の中の蛙大海を知らず、されど空の深さを知る

日本企業の強みは総合力

- ・ 三人寄れば文殊の知恵
- ・ 大海は芥を扱はず
- ・ 時に遭えば鼠も虎になる

日本企業は道理を重視する

- ・ 驕る平家は久しからず
- ・ 悪銭身につかず
- ・ 情は人のためならず
- ・ 百里を行く者は九十を半ばとす

働く基本はまじめさ

- ・ 律義者の子たくさん
- ・ 類を以って集まる
- ・ 天知る地知る
- ・ 水清ければ月宿る
- ・ 頭隠して尻隠さず
- ・ 天網恢恢祖にして漏らさず
- ・ 同じ穴の貉
- ・ 人のふり見て我がふり直せ
- ・ 無くて七癖あって四十八癖

企業の規模と働き方の関係

- ・ 寄らば大樹の陰
- ・ 山椒は小粒でもぴりりと辛い
- ・ 鬼に金棒
- ・ 青雲の志
- ・ 人間万事塞翁が馬
- ・ やはり野に置け蓮華草

キャリア・コンサルティング（カウンセリング）の現場から
～世界で無限の市場を開拓する和太鼓の企業
流れに棹さす

【第二部】 日々の仕事の様々な場面で使える諺

- ・ 備えあれば憂いなし
- ・ 段取り六分／段取り八分
- ・ 住めば都
- ・ 出る杭は打たれる
- ・ 紅は園生に植えても隠れなし
- ・ 能ある鷹は爪を隠す
- ・ 悪貨は良貨を駆逐する
- ・ 泣いて馬謖を斬る
- ・ 角を矯めて牛を殺す
- ・ 家来とならねば家来は使えぬ
- ・ 小田原評定
- ・ 瓢箪で鯰を押さえる
- ・ 唐人の寝言
- ・ 賽は投げられた
- ・ 餅は餅屋
- ・ 傍目八目
- ・ 人を見て法を説け
- ・ 嘘も方便
- ・ 嘘吐きは泥棒の始まり

キャリア・コンサルティング（カウンセリング）の現場から
～企業に予定外の採用を決断させた学生の売り込み
思う念力岩をも通す

【第三部】 ビジネスに応用する江戸いろはカルタの解釈

- ・ 犬も歩けば棒に当たる —— 転生苔を生ぜず
- ・ 論より証拠 —— 二階から目薬
- ・ 花より団子 —— 臭い物に蠅がたかる
- ・ 憎まれっ子世にはばかる —— 坊主憎けりや袈裟まで憎い
- ・ 骨折り損のくたびれ儲け —— 禍を転じて福と為す
- ・ 尻をひって尻すぼめる —— 下手の長談義
- ・ 年寄りの冷水 —— 蛙の子は蛙 亀の甲より年の劫
- ・ 塵もつもって山となる —— 雨垂れ石を穿つ

- ・ 律義者の子だくさん —— 棺を蓋いて事定まる
- ・ 盗人の昼寝 —— 棚から牡丹餅
- ・ 瑠璃も玻璃も照らせば光る —— 腐っても鯛
- ・ 老いては子に従う —— 負うた子に教えられて浅瀬を渡る
- ・ 破れ鍋に綴じ蓋 —— 捨てる神あれば拾う神あり 笑う門には福来たる
- ・ かったいの瘡恨み —— 五十歩百歩 可愛い子には旅をさせよ
- ・ 葦の髄から天上を覗く —— 山高きが故に貴からず
- ・ 旅は道連れ —— 義理と禪
- ・ 良薬口に苦し —— 転んでもだたでは起きぬ
- ・ 総領の甚六 —— 生き馬の目を抜く
- ・ 月夜に釜を抜く —— 備えあれば憂いなし
- ・ 念には念を入れ —— 石橋を叩いて渡る
- ・ 泣く面を蜂がさす —— 他山の石
- ・ 楽あれば苦あり —— 楽は苦の種 苦は楽の種
- ・ 無理が通れば道理引っ込む —— 正直は一生の宝
- ・ 嘘から出た真 —— 綸言汗のごとし
- ・ 芋の煮えたもご存知ない —— 氏より育ち
- ・ 喉元すぐれば熱さ忘るる —— 結婚前には目を大きく見開き、結婚後には半眼に閉じておけ
- ・ 鬼に金棒 —— おぼれる者はわらをもつかむ
- ・ 臭い物に蓋 —— 君子は豹変す
- ・ 安物買いの銭失い —— 選んで滓をむ
- ・ 負けるは勝つ —— 損して得取れ
- ・ 芸は身を助く —— 下戸の建てたる蔵もなし
- ・ 文はやりたし書く手はもたぬ —— 後悔先に立たず
- ・ 子は三界の首っかせ —— 子故の闇に迷う
- ・ 得意に帆をあげる —— これに懲りよ道才坊
- ・ 亭主の好きな赤烏帽子 —— 鰯の頭も信心から
- ・ 頭隠して尻隠さず —— 過ちては改むるに憚ることなかれ
- ・ 三遍回って煙草にしょ —— 上り坂より下り坂
- ・ 聞いて極楽見て地獄 —— 梟の宵だくみ
- ・ 油断大敵 —— 転ばぬ先の杖
- ・ 目の上のこぶ —— 囁き千里
- ・ 身から出た錆 —— 尻を捲くる
- ・ 知らぬが仏 —— 四面楚歌
- ・ 縁は異なもの —— 合縁奇縁
- ・ 貧乏暇なし —— 下手の横好き
- ・ 門前の小僧習わぬ経を読む —— 囊中の錐
- ・ 背に腹はかえられぬ —— 明日ありと思う心の仇桜
- ・ 急いては事を仕損じる —— 巧緻は拙速に如かず
- ・ 粋が身を食う —— 雀百まで踊り忘れぬ
- ・ 京の夢大坂の夢 —— 京に田舎あり

あとがき

牛に引かれて善光寺参り

冬来たりなば春遠からじ

一念天に通ず

虎は死して皮を残し、人は死して名を残す

【著者紹介】

毎田雄一（まいだ・ゆういち）

1958年生まれ。石川県在住。サービス業、製造業での勤務を経て、2003年よりキャリア・コンサルタント。2009年には国家資格・2級キャリア・コンサルティング技能士に合格。大学や行政機関でのキャリア支援業務に従事し、企業で働く人・求職者・学生・教職員などへの支援を行ってきた。現在、「キャリアデザインオフィス・マイダ」代表として、研修・講演・コンサルティング・カウンセリングを実施している。

iTunesストアリンク

<http://bit.ly/142fngN>

■その他 お勧めアプリ一覧情報

<http://goo.gl/yvRCp>

■その他のiPhoneアプリ・電子書籍一覧サイト

<http://bit.ly/zU1VoR>

■その他のAndroidアプリ・電子書籍一覧サイト

<http://bit.ly/wAe4k0>

———当プレスに関するお問い合わせ先———

●書籍アプリに関してのお問い合わせ

社名：株式会社メディカム

TEL：03-5468-9169

MAIL：info@medicome.co.jp

担当者：コンテンツ部

Generated by ふれりりプレスリリース

<https://www.prerele.com>